

● 材質・仕上げ

	CUAB-A	RoHS
ブラケット本体	A6063 アルマイト処理	
カバー	アルミダイカスト 静電塗装(メタリックシルバー)	
プレート	ポリアセタール(黒)	
操作ボタン	ポリアセタール(黒)	
止めねじ	PC(ポリカーボネート)(透明)	

- 垂直軸のアルミフレーム・角シャフトで手軽に位置決めができるブラケットです。
- アルミフレーム・角シャフトの端面・側面のどちらからでも取り付けが可能です。
- 操作ボタンを押すとロックが解除され、ブラケットの上下方向へスムーズな移動ができ、操作ボタンを離した位置で保持されます。
- 上方向へは操作ボタンを押さなくても、力を加えることで移動できます。
- 止めねじのねじ込みを調整することで、アルミフレーム・角シャフトとのがたつきを低減させることができます。



- 最大5kgまで搭載できます。

● 仕様

	CUAB-30-A	CUAB-40-A	単位:mm
適用アルミフレーム・角シャフト	<input type="checkbox"/> 30±0.54	<input type="checkbox"/> 40±0.60	
操作ボタン耐用回数*1	20,000回		

*1: 参考値であり、保証値ではありません。

単位:mm

品番	L ₁	L	最大搭載質量(kg)	質量(g)
CUAB-30-A	29.5	69	5	420
CUAB-40-A	34.5	79	5	396

⚠ 使用上の注意

- 垂直軸に取りつけてください。
- CUAB-Aは上下の取りつけ方向が決まっています。上下を逆に取りつけると、CUAB-Aがアルミフレーム・角シャフトを保持できません。
- CUAB-Aは摩擦締結を利用した商品です。アルミフレーム・角シャフトに油などが付着し摩擦係数が低下しているときや、衝撃荷重や振動が発生している場合は、最大搭載質量が低下することがあります。
- CUAB-Aの操作ボタンを押してワークを移動するときは CUAB-Aまたはワークを両手で支えて、操作してください。特に、重量物を搭載している場合は、操作ボタンを押したときに急に落下することがあります。
- アルミフレーム・角シャフトの材質・表面処理によっては、表面に傷がつく可能性があります。
- 過大な負荷が作用した場合、アルミフレーム・角シャフトが傷ついたり、CUAB-Aが破損する可能性があります。
- 手袋をした状態で操作ボタンを押すと、手袋が操作ボタンとブラケット本体との隙間に挟まり、操作ボタンが戻らず保持できない可能性があります。
- 止めねじは、強くねじ込むと変形します。



- 取りつける際は、上下方向にご注意ください。

● 関連商品

取りつけ可能なアングルヒンジがあります。

クランプレバー保持タイプ [DFS-H]

六角ナット保持タイプ [DFSN-H]

回転制限タイプ [DKBR-H]



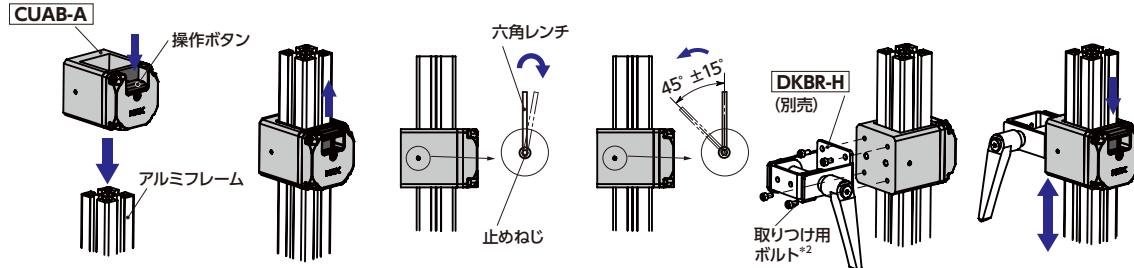
● 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

CUAB-30-A

1

● 取りつけ

- アルミフレーム・角シャフトへの取りつけ方法(端面から取りつけ)

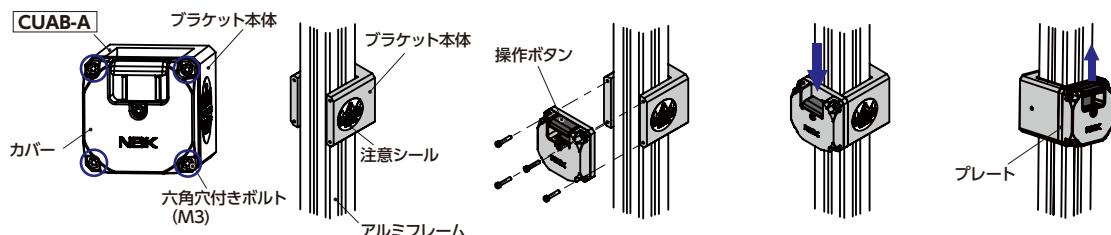


- ① **CUAB-A** の操作ボタンを押し、ロツクを解除した状態で、アルミフレーム・角シャフトへ挿入します。
- ② 操作ボタンを離すと、**CUAB-A** が保持されます。
- ③ 六角レンチ^{*1}またはマイナスドライバーで止めねじをアルミフレーム・角シャフトへ軽く押し当てます。
- ④ 押し当てた止めねじを45°±15°緩めます。
- ⑤ **CUAB-A** が保持された状態でワークを取り付けます。
- ⑥ 再び操作ボタンを押すことで、**CUAB-A** を任意の位置に移動できます。

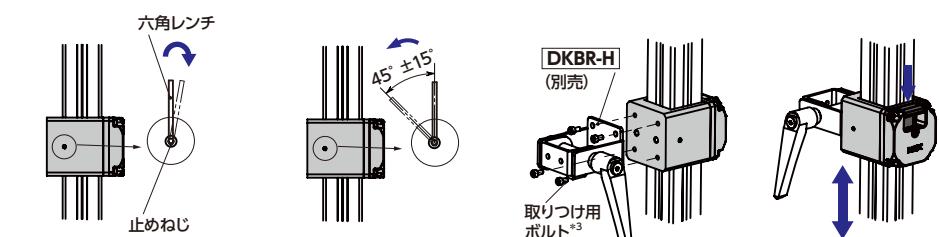
*1: 止めねじの六角穴二面幅の呼びは1.3mmです。

*2: 取りつけ用ボルトは付属していません。

- アルミフレーム・角シャフトへの取りつけ方法(側面から取りつけ)



- ① **CUAB-A** のカバー四隅の六角穴付きボルト×4を六角レンチで緩め、カバーを外します。
- ② 注意シールの向きに合わせて、アルミフレームへブラケット本体をはめ込みます。
- ③ 操作ボタンを上向きにした状態で、カバーをブラケット本体に仮固定します。
- ④ 操作ボタンを下まで押し込んだ状態で、カバー四隅の六角穴付きボルトを締めつけます。^{*1}
- ⑤ 操作ボタンを離すと、**CUAB-A** が保持されます。プレートとブラケット本体の間に隙間がないことを確認します。



- ⑥ 六角レンチ^{*2}またはマイナスドライバーで止めねじをアルミフレーム・角シャフトへ軽く押し当てます。
- ⑦ 押し当てた止めねじを45°±15°緩めます。
- ⑧ **CUAB-A** が保持された状態でワークを取り付けます。
- ⑨ 再び操作ボタンを押すことで、**CUAB-A** を任意の位置に移動できます。

*1: 参考締めつけトルク: 0.315N·m

*2: 止めねじの六角穴二面幅の呼びは1.3mmです。

*3: 取りつけ用ボルトは付属していません。